



更生保護

みちのく

電子版

新春号
(令和6年1月)

発行者：
東北地方保護司連盟
仙台市青葉区片平1丁目3番1号
仙台法務総合庁舎
電話 022(221)3536
発行人：天内 修
印刷：田端印刷株式会社

「鶴の舞橋 日本一の木造三連太鼓橋」
写真提供・文：青森地区保護司 樋口修三
長さ300m、青森県産「ひば」1等材・樹齢150年以上を70本使用。鶴と国際交流の里・鶴田町のシンボルとして、多くの人々に愛されていきます。橋を渡ると長生きができるとも言われています。



新春に寄せて

東北地方保護司連盟

いじめっし



会長
天内 修

あけましておめでとうございませう。皆様におかれましては、穏やかに新年をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

コロナ禍が小康のまままだ続いており、今冬はインフルエンザが猛威を振るう状況、保護司の皆様には、その中にありましても更生保護活動にご尽力いただいていることに感謝申し上げます。

昨年5月30日東北地方保護司連盟理事会において、皆様の温かいご推挙を受け、6月1日付東北地方保護司連盟会長を仰せつかることになりました。大変光栄に思うと同時に、その重責を痛感いたしております。生来浅学非才の身でありませんが、保護司の皆様、東北地方更生保護委員会や更生保護関係機関・団体の皆様のご指導・ご鞭撻を賜りながら更生保護事業の充実発展のため、精一杯尽くして参りますので、よろしくお願い申し上げます。

上げます。

さて、昨年3月「第二次再犯防止推進計画」が策定され、5月から「持続可能な保護司制度の確立に向けた検討会」が開催され、すでに6回ほど協議会がなされております。また、更生保護法一部改正等により、「更生保護に関する地域援助」が始まることになり、保護観察所、保護司、自治体及び福祉機関等、地域との連携強化が求められています。だれ一人取り残さない「息の長い支援」につながるよう、そして、保護観察所との協働態勢がさらに深まり、再犯防止と社会復帰が確実になされるよう保護司の皆様にご理解とご協力をお願い申し上げます。

更生保護関係機関・団体、保護司の皆様がますますのご健勝と今後のご活躍をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

東北地方保護司連盟

東北管内の保護司会等への助成、東北ブロック単位の保護司研修実施、更生保護の広報を行い、保護司活動の基盤強化を図っています。



新春に寄せて

更生保護法人 東北地方更生保護協会

新たな更生保護事業
に向けて



理事長
三井 精一

謹んで新春をお祝い申し上げます。

平成2年に前身組織が発足された更生保護法人東北地方更生保護協会では、更生保護事業の一環として、東北管内における保護司、更生保護施設、更生保護女性会、BBS会、協力雇用主等の第一線で活躍する更生保護ボランティアが円滑に活動できるよう、主に資金援助等を通じて支援・協力をを行い、また、犯罪予防や更生保護に関する世論の啓発を図るための広報活動も行っております。

その更生保護事業は今まさに新たな局面を迎えており、私どもが実施してきた「連絡助成事業」も「地域連携・助成事業」と変わりました。「地域連携」との文言が追加されたわけですが、その「地域連携」こそが、今後の更生保護事業の目指す姿であり、地域に開かれ・地域に貢献する更生保護業

新春に寄せて

東北地方更生保護施設連盟

これからの更生保護施設
期待される機能と役割



会長
千葉 君雄

新年明けましておめでとうございます。

コロナ禍やインフルエンザの感染状況は予断を許さない状況が続いておりますが、施設内の感染は収束しつつあります。更生保護施設のこの間の収容状況は、10年ほど前と比較すると10ポイント低下するなど、安定した経営が可能となる75%を大幅に下回る現状が続いております。検挙人員や刑務所収容者が減少傾向にあることから出所者自体は増える見込みがない上に、物価上昇による経費増加、とりわけ食糧や光熱水費の値上がりは、施設経営を直撃する状況にあります。

刑事政策の中心が再犯防止策となり、関連した法律の改正が毎年繰り返され、昨年の刑法や更生保護法等の一部改正により、更生保護施設の機能が大きく変わりました。改正作業と並行して更

生保護事業の在り方に関する有識者による検討会も開催されました。検討会では、満期釈放者対策など過去の積み残しの課題も含めて詳細な検討が行われ、その成果を反映させた法改正と言えます。従来以上に更生保護施設は処遇・支援の専門施設に変わることが期待されています。これまでの「継続保護事業」が「宿泊型保護事業」に、フォローアップ等の「一時保護事業」は「通所・訪問型保護事業」に名称が変わり、事業内容においても専門的処遇の充実に併せて委託できる期間が最長2年となり、更生保護施設入所者が退所して地域に移行してからも、息の長い継続的な支援を可能にするものと言えます。これからも更生保護関係者のお力添えを得て更生保護施設は皆様と一緒に新たな課題を取り組んでまいりたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

東北地方更生保護協会

東北管内の更生保護の振興のため、保護司組織や更生保護協力団体、更生保護法人に対して助成を行うほか、更生保護の広報に協力しています。

東北地方更生保護施設連盟

東北管内の更生保護施設の経営や処遇の向上を目指して、施設役員を対象とする協議会や研修を開催し、意見交換や処遇技術の向上の機会を提供しています。

新春に寄せて

東北地方更生保護女性連盟

これからの更女活動に
寄せる思い



会長
川野 秀子

皆様、新年明けましておめでとうございます。日頃よりご指導とご協力をいただき感謝申しあげます。本年もどうぞ宜しくお願い申しあげます。

さて、当連盟では、東北地方更女を身近に感じてもらうために、昨年、東北更女新聞を創刊いたしました。機関紙より気楽に読んでもらい、気楽に投稿してもらいたいと新聞の形式をとりました。もう一つは、Facebookを立ち上げました。これは、各県連や135地区会の活動をすぐさま流すことができ、会員以外の方にも見ていただけます。情報を共有していきましょ

う。今年度の地更女会員研修は、9月下旬福島市で開催されました。現在または近き将来、地区会、県連盟を牽引するリーダーの研修です。主テーマとして、これまで8年間やってきた「地域からより頼

新春に寄せて

東北地方BBS連盟

新年のあいさつ
— BBS会員の皆様に



会長
今 関 達 也

あけましておめでとうございます。コロナのトンネルから抜け出て、「シン・BBS」の年になることを期待いたします。

昨年「BBS運動基本原則」が全面改定されました。一番のポイントは、「ともだち活動」という理念を継承しつつ、対象を拡大したことです。「非行を犯してしまっただ子ども・若者」だけでなく、「生きづらさ抱えている子ども・若者」に寄り添い支えていくボランティアであると位置づけました。就学困難な事情を抱える子どもたち、学習支援が必要な子どもたちなど、地域のニーズに応じて、私たちは柔軟に活動することができ

ます。これを機に「生きづらさを抱えている子ども・若者に対して、自分たちBBSは何ができるのか？」を是非話し合ってください。活動を再構築するためにも大切な一歩になると考えます。

次に、BBSは研修の機会に恵まれています。東北地方BBS連盟でも、昨年青森で3年ぶりに対面での研修会を実施しました。今年には秋に福島県連担当で大会・研修会を企画しています。奮って参加してください。

2027年にBBS運動発足80周年を迎えます。この間、私たちは様々な苦境を乗り越えてきました。東北地方では、コロナ禍の下でも、福島大学・東日本国際大学に学域BBSが発足しました。「更生保護」という理念に共感し、その運動に参加しようという若者の存在に大変勇気づけられています。

最後になりますが、東北地方更生保護委員会、東北管内の保護観察所、保護司会、更生保護女性会など関係団体の皆様に、BBS活動へのご支援、ご協力を改めてお願い申し上げます。

東北地方BBS連盟

東北各県のBBS連盟からなり、管下のBBS活動の充実を図るために、東北ブロック単位の大会や研修会を実施しています。

東北地方更生保護女性連盟

東北各県の更生保護女性連盟からなり、研修会の実施や「子育て支援地域活動」への助成を通じて、犯罪や非行のない明るい社会の実現を目指す更女活動を支援します。



東北更女 Facebookはこちら!





「BBS」とは？

～東北管内のBBS活動についてご紹介します～

BBS運動は「Big Brothers and Sisters Movement」の略称で、同年代の兄や姉のような存在として、一緒に活動するボランティア活動だよ！昭和22年から続いている歴史ある活動なんだ。

BBS会には、「学域」「市区町村単位」の2種類の地区会があり、学生会員のほか社会人も在籍しています。

学習支援やイベント開催などの様々な活動を通して、子ども・若者の健全育成やその環境づくりに取り組んでいます！



BBSの4つの活動 (BBS運動基本原則より)

ともだち活動

生きづらさを抱える子ども・若者と「ともだち」となることを通して、立ち直りや再チャレンジを支え、自分らしく前向きに生きていくことを促す活動

健全育成活動

子ども・若者に広く働きかけ、自他共に大切にできる豊かな心を育む活動

広報・啓発活動

地域に広く働きかけ、子ども・若者が地域全体で温かく包み込み、一人ひとりが安全で安心して生きていける地域社会づくりを行う活動

自己研鑽活動

BBS活動を行うために子ども・若者の兄や姉のような存在として信頼されるよう、相互理解に必要な心構え、活動の充実に必要な知識や技術の習得・向上を目的とする活動

東北管内の学生会員が在籍するBBS会

学域BBS会 (学生会員で構成されている地区会)

- 【青森県】青森大学、青森中央学院大学 (休会中)、青森県立保健大学、弘前大学 Teens&Law、八戸学院大学 (休会中)
- 【宮城県】青葉区 (東北福祉大学)
- 【福島県】アゼリア BBS 会 (東日本国際大学) **New!**

学生会員在籍BBS会

- 【岩手県】盛岡地区 (盛岡大学、岩手県立大学、岩手大学)
- 【宮城県】宮城野区 (東北大学、東北学院大学)
- 【秋田県】秋田地区 (秋田大学、ノースアジア大学)
- 【福島県】福島地区 (福島大学)



各県 BBS 連盟から活動紹介

青森県

青森県BBS連盟事務局 相馬 正宗

青森県 BBS 連盟では、コロナ下で活動が低迷し休会する地区や大学が多くありましたが、5類移行後は、徐々に活動を再開する大学が増えており、少しずつ会員も増えているようです。

青森県立保健大学と弘前大学ではコロナ下でも学習支援を継続しています。弘前大学は「子ども自立センターみらい」への訪問も再開しました。青森大学では休会状態であったものの、学生会員の獲得のため活動しております。加えて、他の更生保護関係団体とも密に連携し、それぞれの団体の活動に参加することが多くなりました。

また、今年度は東北地方 BBS 会員研修を青森で開催し、子供の貧困について熱心なグループ討議が行われました。

新人会員研修や他の団体の活動にも積極的に参加し、広い意味での BBS 活動に努め、会員獲得に向けて動いています。



東北地方 BBS 会員研修の様子 (R5.8.11 アピオあおもりにて)

岩手県

岩手県BBS連盟会長 佐々木 一憲

あけましておめでとうございます。

岩手県 BBS 連盟は約3年間続いたコロナ禍で宮古・胆江・東磐・岩手・北上の5地区が解散・消滅し、現在は、盛岡・カシオペア・久慈・山田・釜石・大船渡・遠野・一関の8地区会となりました。対面による活動等ができていなかった地区会を直撃した形です。

そんな中、令和5年9月には4年ぶりの県連事業「第62回岩手県児童福祉施設球技大会」が再開されました。しかし、スタッフとなるBBSの参加が少なかったことから、今後、県連・地区会の事業について見直さなければならない時期にあるものと思われます。



球技大会で BBS 会員と記念の一枚

宮城県

青葉区 BBS 会会長 鈴木 彩名

私たち青葉区 BBS 会では、昨年大きな行事を開催しましたので、当県における最近の BBS 活動としてご紹介します。

11月4日にホテル白萩にて、青葉区 BBS 会70周年記念式典ならびに祝賀会を開催いたしました。当日は仙台保護観察所を始めとする、様々な関係機関の方々にご来賓としてお越しいただき、日ごろからお世話になっている方々との交流を深める良い機会となりました。また、目玉企画としては特定非営利活動法人 WorldOpenHeart 代表の阿部恭子様による講演を催し、犯罪の背景や更生保護について理解を深めることができました。

我々自身、このように大きなイベントを開催することが初めてだったため、至らない点もあったかと思いますが、式典の運営に携わっていただいた青葉区 BBS 会のOBの方々のご協力のおかげで、多くの方々にご好評をいただくことができました。



70周年記念式典の様子

秋田県

秋田県 BBS 連盟会長 菅原 大

本県では、昨年度、当連盟が当番となり、東北地方 BBS 大会及び会員研修会を初のオンライン形式で開催しました。リモートではありましたが、会員皆が一斉に集い、コロナ禍の中にあっても BBS 活動に対する変わらぬ熱意が感じられました。

一方で、コロナ禍の影響で活動の自粛を余儀なくされ、秋田大学の BBS サークルが休会状態となってしまいましたが、当連盟及び秋田保護観察所職員と Zoom 面談を行うなどして働きかけた結果、ノースアジア大学の学生さんが新たに会員になってくれました。今後も新たな仲間を増えることを願っております。



BBS 会員研修会 (教育ジャーナリスト 品川裕香氏による講演)



BBS 会員研修会 (グループワーク)

山形県

山形県 BBS 連盟会長 齋藤 直

山形県内では、山形・米沢・酒田飽海・南陽・高島・川西・村山と7つの地区会があります。現状では社会人のみで構成され、学生会員を今後どう集めていくか課題となっております。

酒田飽海地区会は、保護司会、更生保護女性会等と連携しながら社会貢献活動をしています。昨年の5月5日の子どもの日では、酒田飽海更生保護女性会と連携して「親子スタンプラリー」に参加させて頂きました。当日は、天気も快晴に恵まれ、4年振りとなった子どもまつりにも多くの皆さんがご来場くださり、大変好評でした。今後も研鑽を積んで明るい社会を目指して活動していきます。



「子どもまつり」でのコマ (齋藤会長と BBS 会員の皆さん)



子ども園での社会貢献活動の準備風景 (保護司会、更生保護女性会、BBS 会員の皆さん)

福島県

福島県 BBS 連盟事務局長 尾形 尚樹

今年度の本県では、学生の活動が顕著でした。福島大学 BBS は昨年2月に発足し、現在34人が所属しています。今年は自立更生促進センターでの学習支援、刑務所で行われた矯正展参加などの活動を行いました。現在は定期的な学習支援の計画を進めています。

いわき地区の「東日本国際大学 BBS サークル AZALEA (アゼリア)」は、今年4月に発足し、社明運動の啓発活動、いわき市弁論大会や県の更生保護大会の運営など、いわき地区の菅原会員を中心とした社会人会員と共に活動しました。

社会人会員と学生会員の両者で手を取り合いながら今後とも活動して参ります。

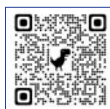


福島大学 BBS サークルの学習支援活動の様子

BBS 活動について もっと知りたいときはこちら!



日本 BBS 連盟 ウェブサイト



法務省保護局 公式 X



東北ブロック再犯防止シンポジウム

どうしたら再犯を防ぐことができるのか、一緒に考えてみませんか?

日時: 令和6年2月16日(金)

場所: 仙台国際センター (仙台市青葉区青葉山無番地)

テーマ: 検察庁が関わる社会復帰支援 ~国と地域社会の連携~ みんなでつなぐ支援の輪

入場無料

事前予約不要

多くのご参加をお待ちしております!



詳細はこちら (仙台高検のサイトへ)

